

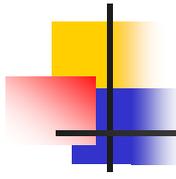
五ヶ瀬教育ビジョンの実現を 図る学校評価の推進



宮崎県五ヶ瀬町教育委員会



五ヶ瀬町



五ヶ瀬町の状況

- 合計特殊出生率 約2.4
- 三世代同居率 27%強
- 高齢化率 33%強
- 児童数257名(52/106/45/54)
- 生徒数120名(33/87)
- 職員数88名(14/17/12/14/14/17)
- 学校支援室職員8名(加配2名)

五ヶ瀬教育ビジョンの構想の原点

山間部では

少子化, 高齢化, 過疎化並びに
社会的条件, 文化的条件の格差



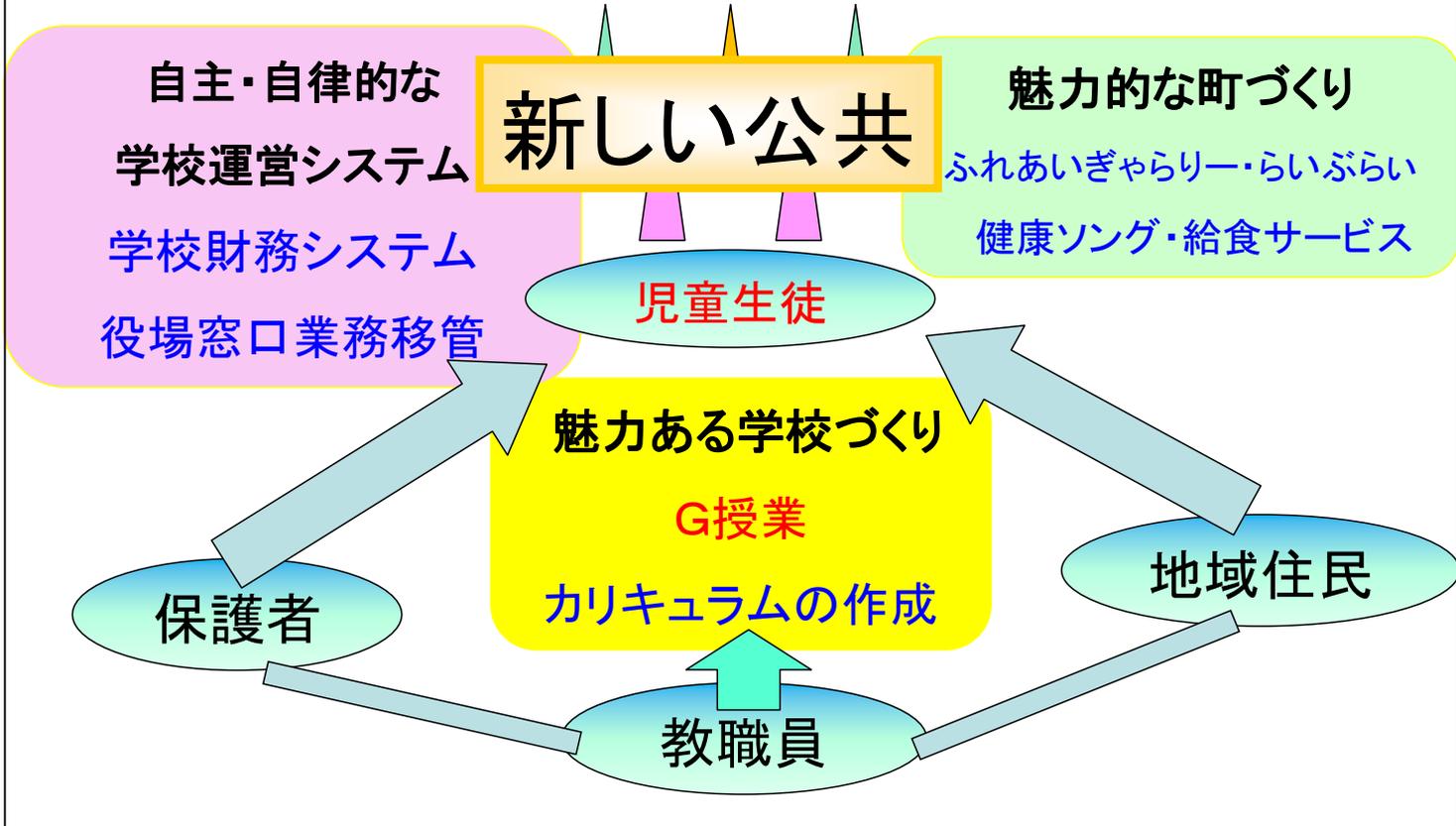
教育条件に関する逆転の発想!

学校教育の立場における好条件

- ◆ 人口1人当たりでみた際の高い学校設置率
- ◆ 小規模校ならではの日常的な少人数指導
- ◆ 生徒指導上の問題の少なさ

五ヶ瀬で生まれ、育ち、生き、五ヶ瀬を創造する人づくり

五ヶ瀬教育ビジョン



G授業のシステム



【小学校の実践例】

6年生(音楽)

大人数(L)の授業

5年生(算数)

小人数(S)の授業

鞍岡小
(15名)

教師A

三ヶ所小
(10名)

坂本小
(10名)

上組小
(8名)



教師E

鞍岡小
(9名)

教師B

教師F

三ヶ所小
(23名)

教師C

教師G

坂本小
(10名)

教師D

教師H

上組小
(10名)

五ヶ瀬町立学校運営に資する学校評価

五ヶ瀬教育ビジョン
教職員の意識を地域に向かせる学校づくりへの挑戦

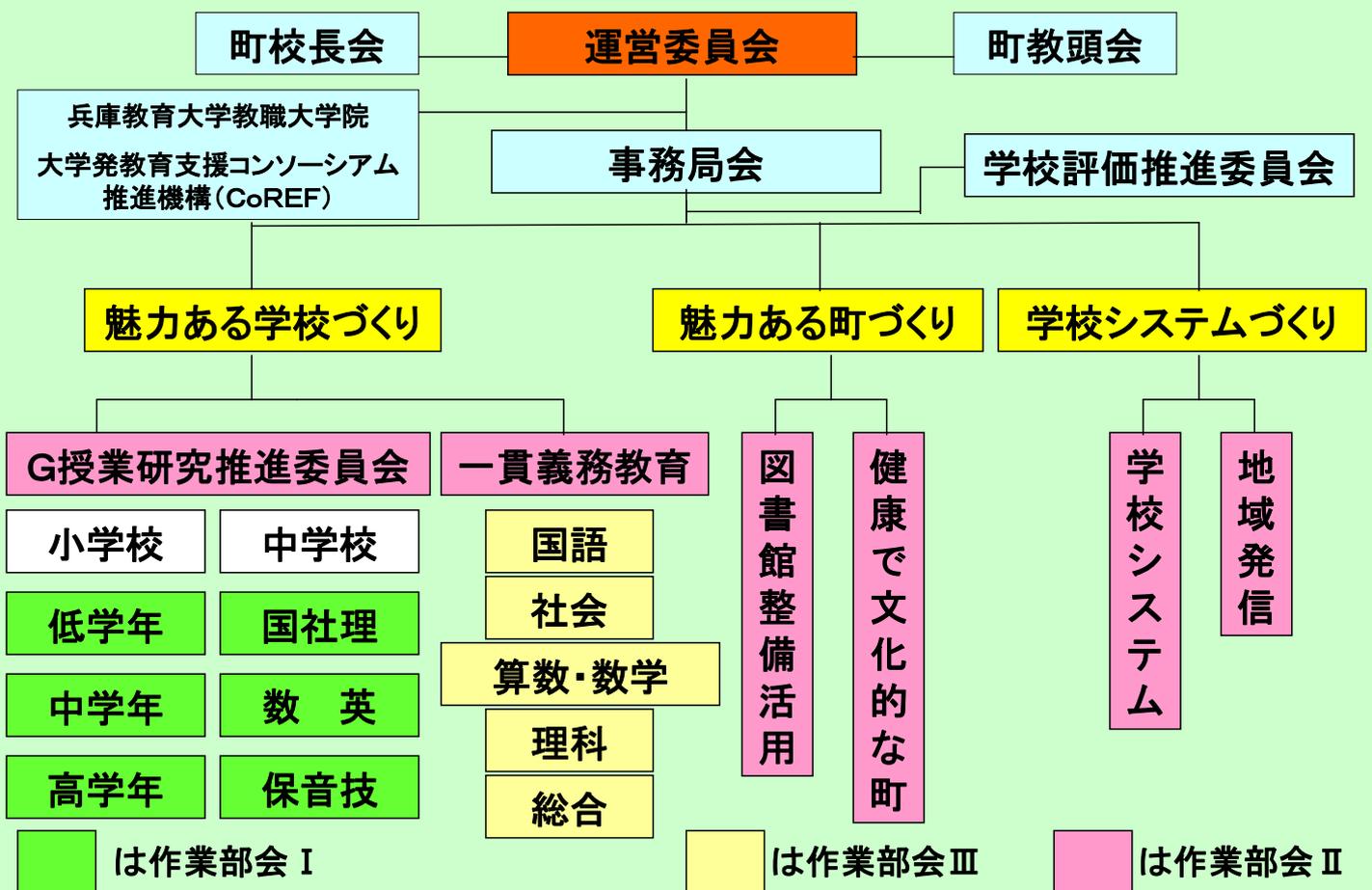
学校組織マネジメント

- ・ 学校運営協議会を核とする組織づくり
- ・ 学校管理運営規則の改正
- ・ 教育課程と学校財務の一体化 等

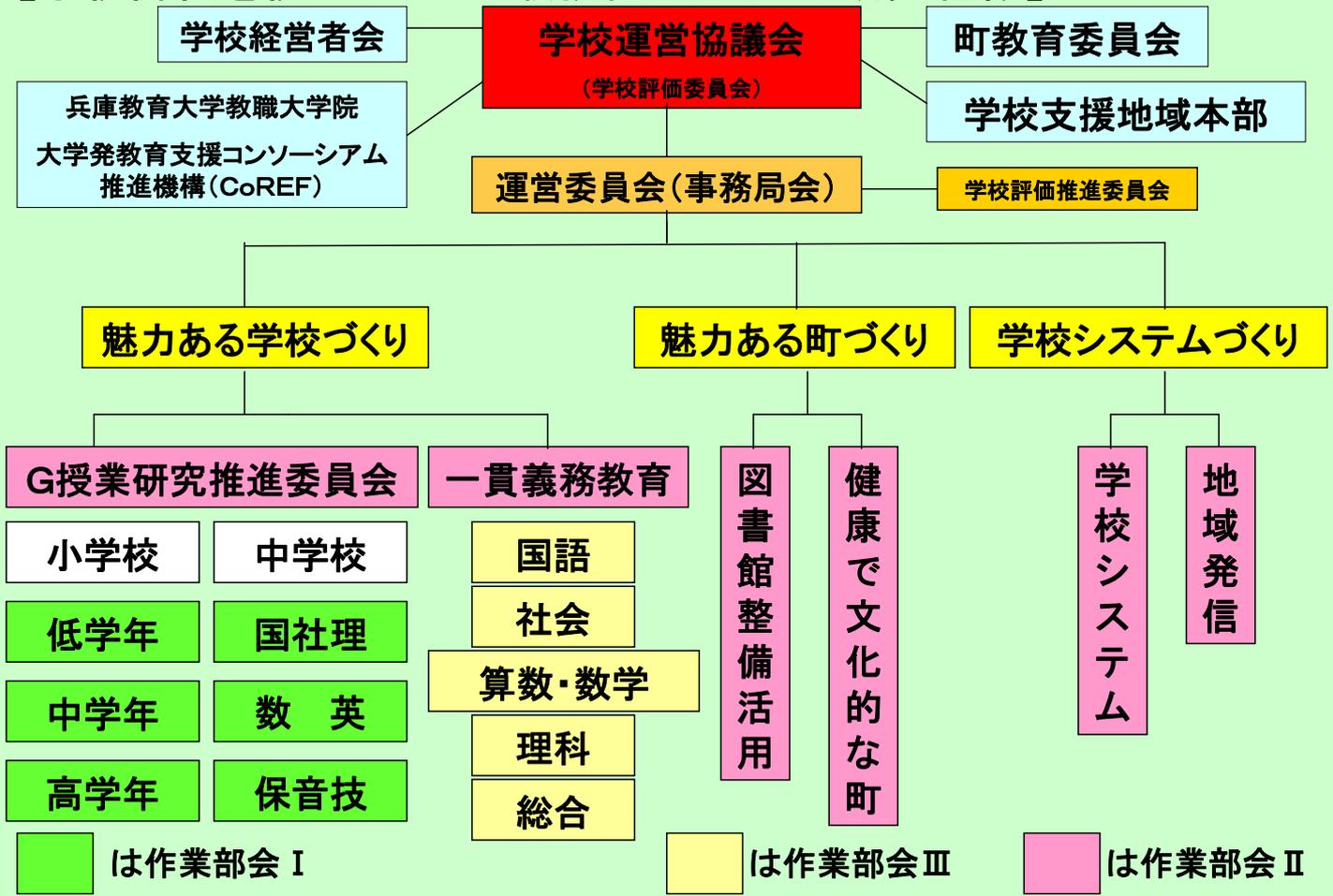
五ヶ瀬町の学校評価

- ・ 地域に目を向けた学校評価を行う。
- ・ 学校毎の課題や重点目標だけではなく、五ヶ瀬町立小・中学校全体としての課題や目標の設定等に関する評価も行う。
- ・ 町で一つの「学校関係者評価委員会」を設置する。
- ・ 学校経営計画に基づいた評価を行う。

【これまでの五ヶ瀬教育ビジョン組織】



【学校評価を核にした五ヶ瀬教育ビジョンの研究組織】



五ヶ瀬町立学校の取組



結果は？
評価は？

平成19年度
自己評価とアンケート
学校経営の改善へ

平成19年度「学校評価の在り方」の検討
(五ヶ瀬教育ビジョン導入)

平成20年度「学校評価システム」の構築

平成21年度「学校評価計画」の策定・実施

平成22年度 計画(スケジュール等)の見直し
第三者評価的視点を加味

五ヶ瀬町立学校評価委員会 (学校関係者評価)の構成

保護者又は地域代表(公募)6名

主任児童委員2名

公民館長代表2名

かがみ会代表1名



※ かがみ会→町独自の青少年
健全育成の組織

第三者評価的視点を加
味するために、構成メン
バーに工夫を加える。

年度始めに実施される学校経営説明



全学校評価委員と学校とが一堂に会し、学校評価の在り方について確認した上で、学校経営について、学校が説明をする。町校長会長は、五ヶ瀬教育ビジョンにおける全町的な重点実践事項についても経営計画に基づき説明する。

学校経営についての説明が終わると、学校評価委員会から、「昨年度の評価結果がどのように反映されているのか。」「昨年度、学校訪問をした際に、こんなところが印象的だった。」「普段、地域での子どもの様子から、もっとこんなことにも目を向けてほしい。」といった意見や質問が交換される。実施方法は、毎年改善されている。



学校評価推進委員会の構成

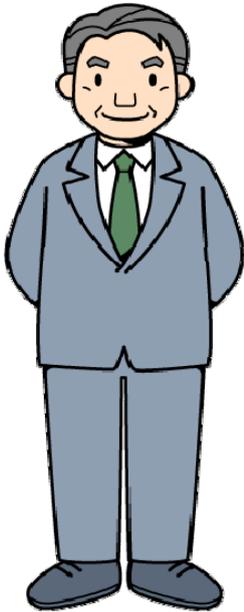
町民代表(前年度町PTA会長)1名

町教育委員会担当1名

校長代表1名

教頭代表1名

各学校の評価担当者6名



- 学校評価に係るマネジメント
- 学校評価システムの改善
- 調査・研究
- 情報提供

学校評価システム年間スケジュール

【五ヶ瀬町立学校評価システム年間スケジュール】

月	学 校	事業予算策定	学校評価推進委員会	五ヶ瀬町立学校評価委員会
4月 5月 6月	【DO (実践)】 ○ 策定した計画等の公表・PTA総会等での説明 ○ 計画に基づき、具体的な実践を行う。	【DO】 ・新年度事業	○ 第1回学校評価推進委員会(4月) 年間活動内容	・第3期学校訪問(4～7月)
7月	【CHECK (評価)】 ○ 中間・地域住民・中間的な評価を行う。			・第3回五ヶ瀬町立学校評価委員会(7月) ・自己評価結果検証助言・学校関係者評価書作成 ※学校へのフィードバック(～8月) (評価委員の公表)
8月	【ACTION (改善)】 ○ 中間の評価結果に基づき、改めれば見直しを図り、改善策を講じる。 ○ 五ヶ瀬町立学校評価委員に対して、各学校が教育目標、経営計画、重点目標、具体的実践方策及び現在までの実践内容を説明する。	【ACTION】 ※学校関係者評価書等	○ 第1回評価委員会開催計画	
9月 10月 11月	【DO (実践)】 ○ 学校関係者評価委員による学校訪問(9月～翌年7月) ○ 計画に基づき、具体的実践方策を実践する。		○ 第3回評価推進委員会(8月) ・第1次委員会	
12月	○ 中間的な評価を行う。(自己評価・アンケート)		○ 第4回評価推進委員会(11月) ・第2回開催計画	
12月 1月	【CHECK (評価)】 ○ 年度末評価を行う。(自己評価・アンケート) ○ 自己評価書の作成(学校関係者評価書) ○ 自己評価・アンケート結果の公表		○ 第5回学校評価推進委員会(12月) ・第3回学校訪問反省会 ○ 改善策検討会 ○ 第2回評価委員会(12月)	○ 第2回五ヶ瀬町立学校評価委員会(12月) ・第1期の中間評価 ・第2期学校訪問計画及び学校訪問(1～2月)
2月 3月	【ACTION (改善)】 ○ 次年度に向けて自己評価書・評価書を参考に、改善すべき点を見直しを図り、改善策を講じる。 ○ 学校評価結果の公表(説明) 【PLAN (計画)】 ○ 評価結果の現状分析 ○ 学校教育目標、学校経営計画、重点目標の再確認 ○ 具体的実践方策の修正・再確認	・次年度事業予算の決定	○ 第6回学校評価推進委員会(2月中旬) ・第3回評価委員会学校訪問反省会 ・訪問改善策検討 ・結果報告書の作成 ・取組状況公表 ・次年度の方向付け	○ 第3回五ヶ瀬町立学校評価委員会(2月中旬) ・第2期の中間評価 ・第3期学校訪問計画及び学校訪問(4～7月)

学校評価委員会

学校評価推進委員会 (コーディネーター)

学 校

学校関係者評価書の作成・公表



五ヶ瀬町立学校評価委員会
自己評価による報告書
質疑・協議
学校訪問等で得た情報等
↓
学校関係者評価書

五ヶ瀬町立学校

- 自己評価とのすり合わせ
- 次年度の教育課程編成への反映
- 町教委への要望
- 地域社会からの支援要請
- 予算への反映



五ヶ瀬町教育委員会

町で統一した重点目標に対する各学校の具体的方策
各学校の自己評価
↓
評価報告書の受領、学校への支援
施策や予算への反映

五ヶ瀬町学校評価システム年間スケジュール

3月
PLAN
(計画)



4~6月
DO
(実践)



6~7月
CHECK
(評価)



7~8月
ACTION
(改善)



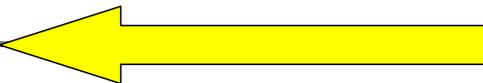
9~11月
DO
(実践)



12~1月
CHECK
(評価)



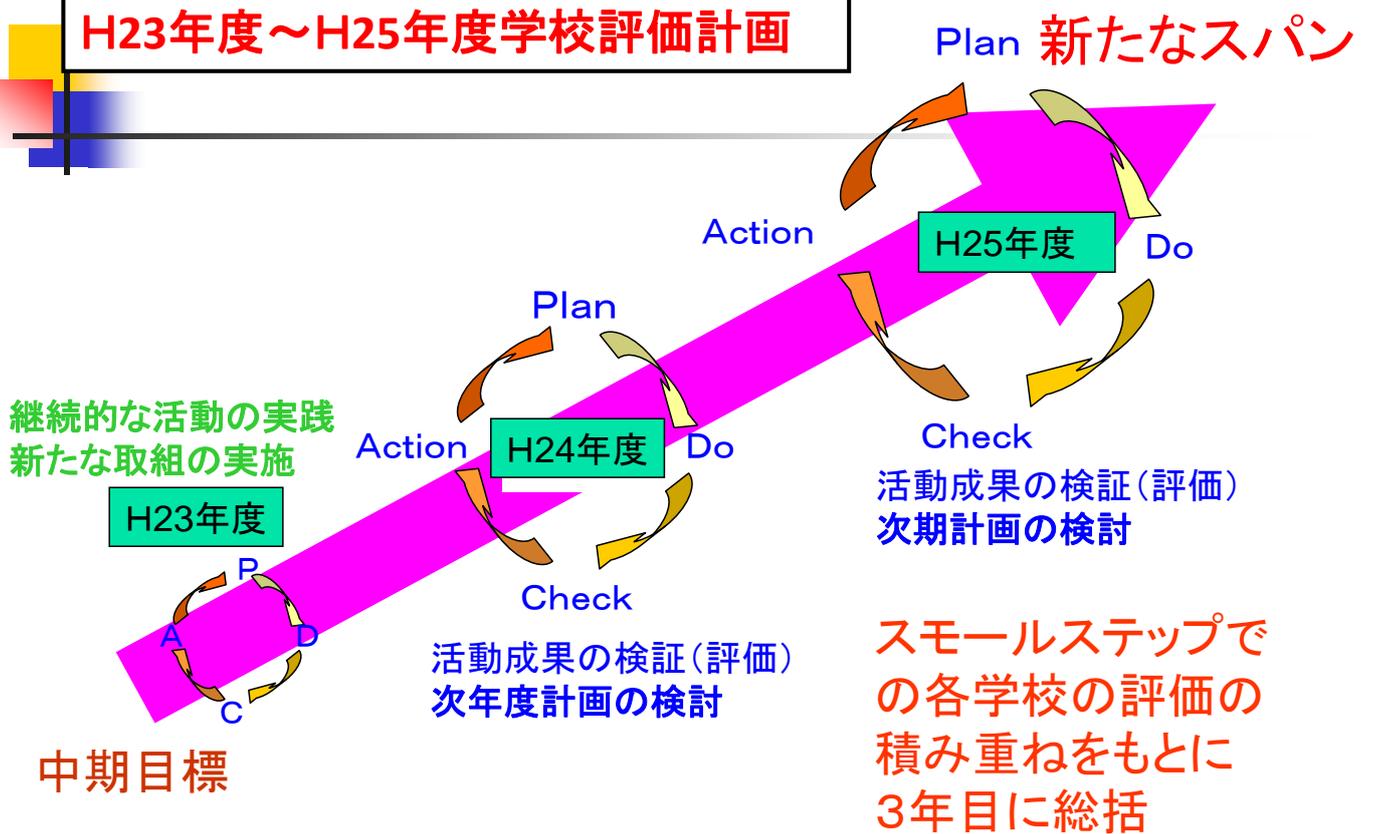
2~3月
ACTION
(改善)



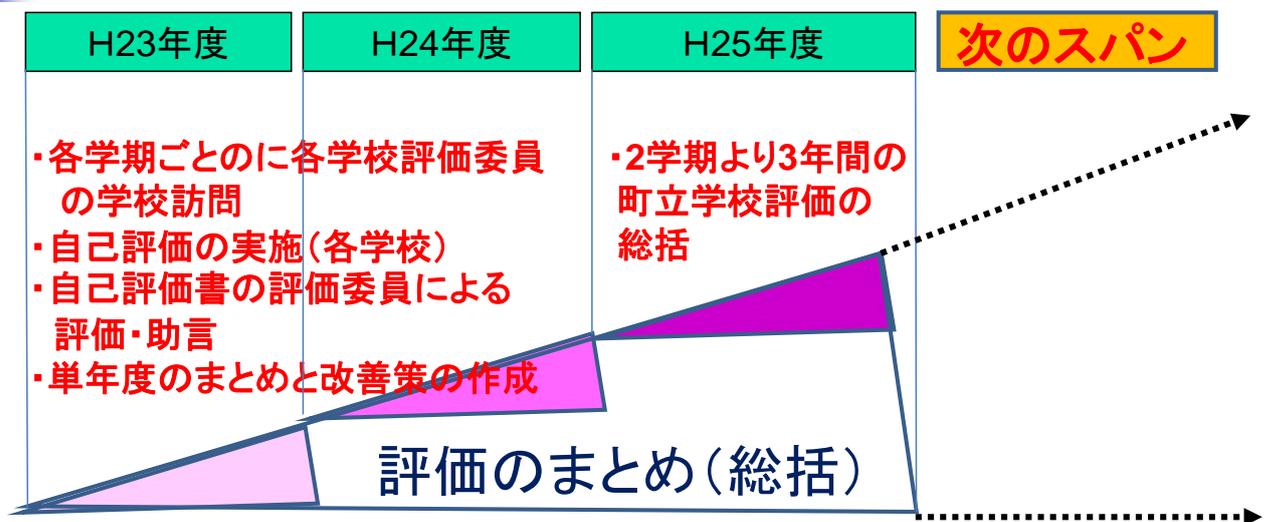
今までの取組

予算要求ポイント

H23年度～H25年度学校評価計画



中期(3年間)での学校評価



成果と課題

成果

- ビジョン構想に基づく学校評価システムの確立
- ミドルリーダー(担当者)の「学校評価」に対する意識向上
- 町内小・中学校の経営計画統一



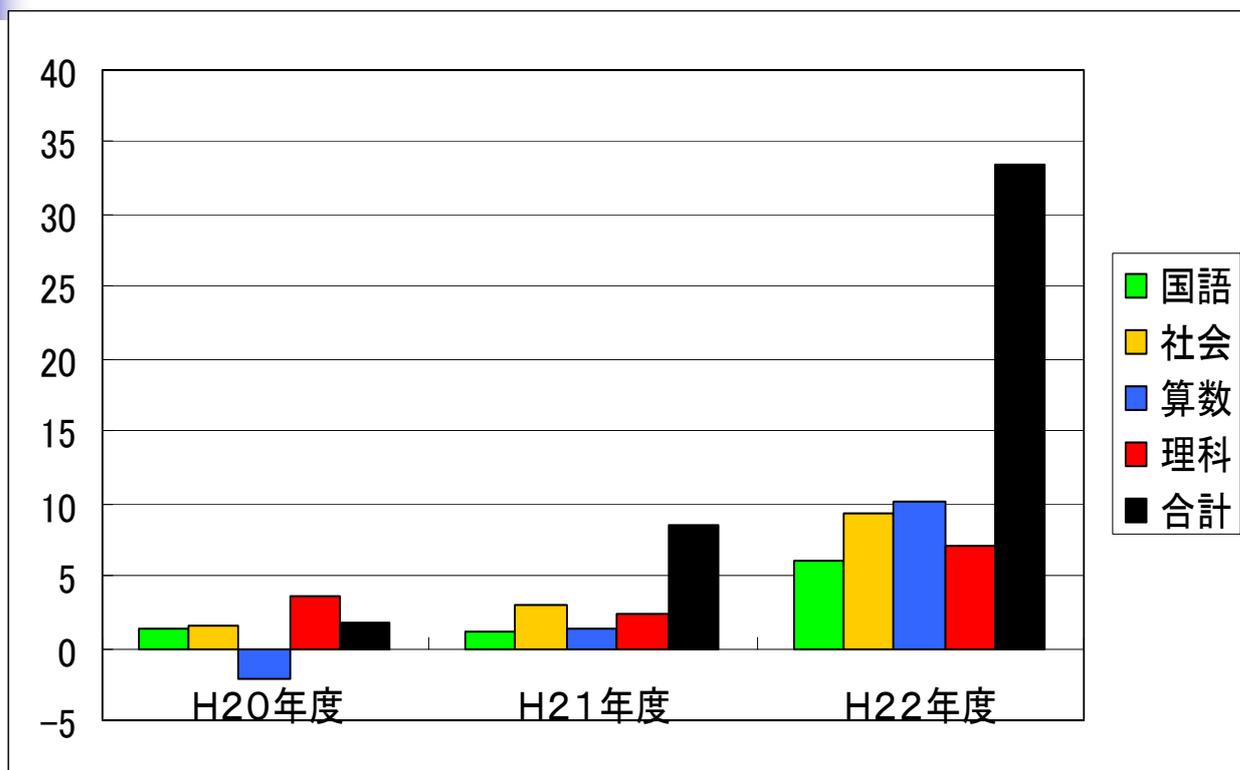
「五ヶ瀬は一つ」の具現化

課題

- 評価基準の明確化と評価項目の精選
- 評価委員の自主的参画
- 第三者評価的な視点を入れた評価システムの継続とそのための評価マネジメントサイクルの定着

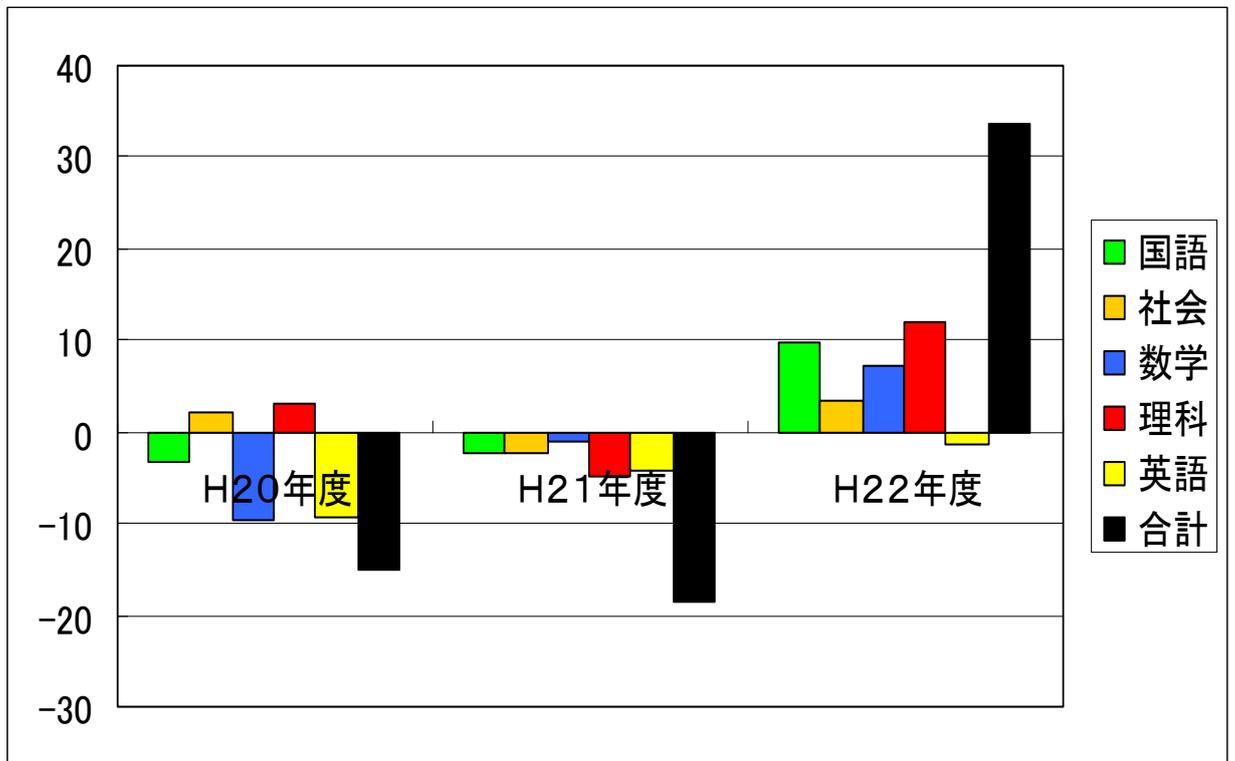
みやざき学力調査

(県平均との差:小学校)



みやざき学力調査

(県平均との差: 中学校)



五ヶ瀬ワイナリー



浄専寺の枝垂れ桜



ご清聴ありがとうございました。



五ヶ瀬ハイランドスキー場



坂本地区荒踊り